

Q 災害応急対策事業費について、今回購入する備蓄品等の品目、個数及び配置先は。

A ワンタッチ式のパーティション50台、段ボールベッド400台、簡易水洗仮設トイレは16基の購入を予定し、市内4カ所の大型備蓄倉庫などに分散して保管するもの。

6月定例会

6月6日～6月24日

国保、介護保険、下水道… 補正予算を可決

第2回定例会では、「一般会計補正予算（第2号）」など、8議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり同意、可決しました。（採決の結果は4ページ）

主な議案質疑

◆狭山市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

Q 今回の見直しの背景は。

A 埼玉県による荒川流域別下水道整備計画の見直しにより、下水道法に基づき、狭山市公共下水道事業計画を県計画に適合するように見直したことから、本条例についても所要の改正をするもの。

Q 計画処理区域面積の増加の理由は。

A 航空自衛隊入間基地の滑走路を除く部分及び河川区域内にある入間川にこここテラスなど、新たに公共下水道へ接続したためである。

◆一般会計補正予算（第2号）

Q 当初より運行している、ほりかねデマンドバスについて、ここで補正予算が提出された理由は。

A 本年3月に、これまでの評価・検証を踏まえて、10月以降も運行を継続する方向性が決定したことから、令和7年10月から令和8年3月までの運行経費に係る補正予算を提出したものである。

Q 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金とは。

A 部活動の地域展開において、事業が効率的・効果的に遂行されることを目的とした環境を整備するための委託金である。

Q 統計調査事業費が増額となり、国勢調査の調査員報酬などが増額になってい

るが、その理由と金額や人数の変更は。

A 昨年度国から示された見込額に比べて、新たに人件費の上昇等が考慮されたことにより、調査員については1調査区当たり約1,600円から1,800円の増額、調査員のサポートや調査結果を取りまとめる指導員の報酬は約3,500円の増額となった。調査員及び指導員の人数については、全体で955人を予定している。

Q 定額減税不足額給付金の対象者は。

A 令和5年と比べて令和6年の所得税が減少、または扶養親族が増えたことなどにより、所得税の定額減税分が引き切れなかった方などである。また、所得税及び個人住民税所得割ともに定額減税前の税額がゼロ、税制度上扶養親族から外れてしまう、低所得世帯向け給付対象世帯の世帯主及び世帯員に該当していないのいずれの要件も満たす方も対象となる。

◆下水道会計補正予算（第1号）

Q 国土交通省から下水道管路の全国特別重点調査の実施の要請に基づいて行う点検の調査の概要と調査対象は。

A 下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会において、今回の事故と同種同類の事故を未然に防ぎ、国民の安全・安心が得られるよう、下水道管路の全国特別重点調査の実施についての提言を受け、要請されたもので、本市で調査対象となる下水道管については、内径が2メートルから3メートル25センチの雨水管であり、総延長は約8.5キロメートルである。